



コロナウイルス
新型肺炎への

万全な対策を



花川区長(右から3人目)に要望書を手渡す日本共産党北区議員団

日本共産党北区議員団

花川区長に申し入れ

中国・武漢市を中心に感染が拡大している新型コロナウイルス。日本共産党北区議員団は、北区での万全な対策を求め、1月30日、花川区長に「新型コロナウイルス感染症予防に関する申し入れ」を行いました。(のの山けん)

申し入れでは、相談窓口の設置や武漢市への渡航歴がある人などへの対応、区民への情報周知と予防のよびかけなど、7項目の対策を要請しまし

た(囲み参照)。

申し入れ書を受け取った区長と危機管理室長は、「昨日、庁内会議を開いた。情報を掌握し、危機管理に必要な対策を講じていきたい」と応えました。

5日に開かれた企画総務委員会では、区担当部局から、3日までに計3回の関係部課会議がもたれ、10日付「北区ニュース」にて、電話相談窓口に関する情報を掲載するとの報告がありました。今後、国・東京都の対応状況等の情報収集を行うとともに、必要に応じた危機管理対策本部の設置を視野に入れながら引き続き万全な対応を図っていくとしています。

新型コロナウイルス感染症予防に関する申し入れ (要旨)

- 1 相談窓口や専門ダイヤルの設置
- 2 感染症の確定・疑いについて、医師会と連携し、受け入れ医療機関を定めること
- 3 武漢市への渡航歴がある人や接触し発熱・自覚症状のある人には、保健所や医療機関に連絡し指示を受けるよう周知すること
- 4 確定例出現の際、2週間以内に接触した可能性のある人への最大限の周知・対応
- 5 マスクの買い占め防止や予防品の備蓄
- 6 ホームページ、北区ニュースなどを活用した感染対応や予防の周知
- 7 中国人旅行者に対する中国語での周知

羽田新ルート
試験飛行

頭上を“ドキッ”



浮間付近の上空を飛ぶ旅客機（2日16時30分頃・ながいともこ区議撮影）

住民の理解も得ないまま、都心上空を低空で飛行しようとする羽田空港の新離発着ルートについて、国土交通省は2日から、乗客を乗せた旅客機による「実機飛行確認」を開始しました。

ごう音とともに、頭上をかすめるように飛ぶ飛行機に、区民から「何が起きたのか」、「こんなに低く飛ぶのは初めて見た」、「落下物が心配」など、不安の声が次々と寄せられました。

都民の命と暮らしを危険にさらす新ルート。本格運用を前に、撤回を強く求めています。（のの山けん）

羽田新ルート 緊急学習会

国政報告と連帯のあいさつ
山添 拓 参院議員

2/10(月)午後7時 赤羽北区民センター

【主催】北区を低空飛行する羽田新ルートの撤回を要求する住民の会

第9期議会改革検討会が答申案

無党派議員の

取り扱い再検討を

昨年8月から開かれてきた第9期議会改革検討会は、1月29日に最終回を開催、議長へ答申する検討会報告（案）をまとめました。

一人議員の権能保障は急務

議会基本条例をめぐる議論で、私は、会派に属さず「無党派」と名乗って活動する議員の権能が制限されていることを指摘し、「無党派」解消を要求しました。他の党派、議員からも、基本条例を議論する前提として、一人議員の活動のあり方を見直すべきとの意見

が大勢を占め、答申案には「無党派議員の取り扱いについては：幹事長会等においてあらためて議論する場を設けていただきたい」と書き込まれました。

議会における男女共同参画

また、議会における男女共同参画の推進については、様々な改善策も提起され、「議会内で引き続き検討していく課題であるとの共通理解が図られた」と答申案にまとめられました。（のの山けん）